

すいけいに 県営ため池等整備事業(用排水施設整備) 水茎Ⅱ地区

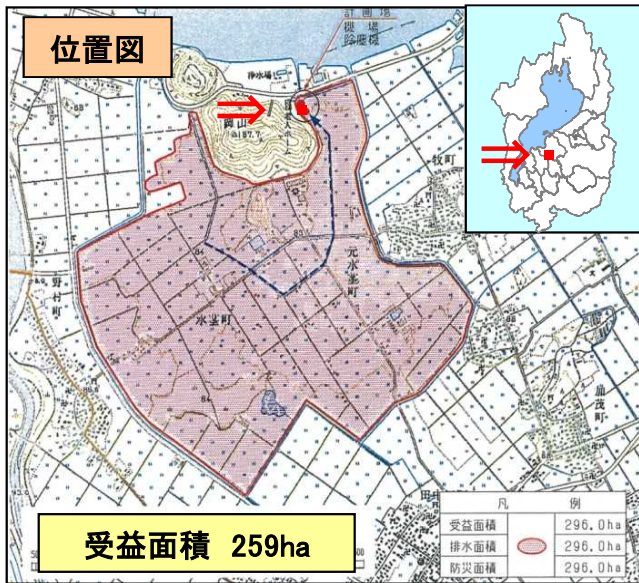
地区概要

関係市町: 近江八幡市
 主要工事: 排水ポンプ改修 2基
 総事業費: 531百万円
 工期: 平成13年度
 ~ 平成18年度

事業目的

排水機に機能障害が起こり、農作物及び人家等に多大な浸水被害を及ぼす可能性が極めて高いことから、排水ポンプ機場の改修を行います。

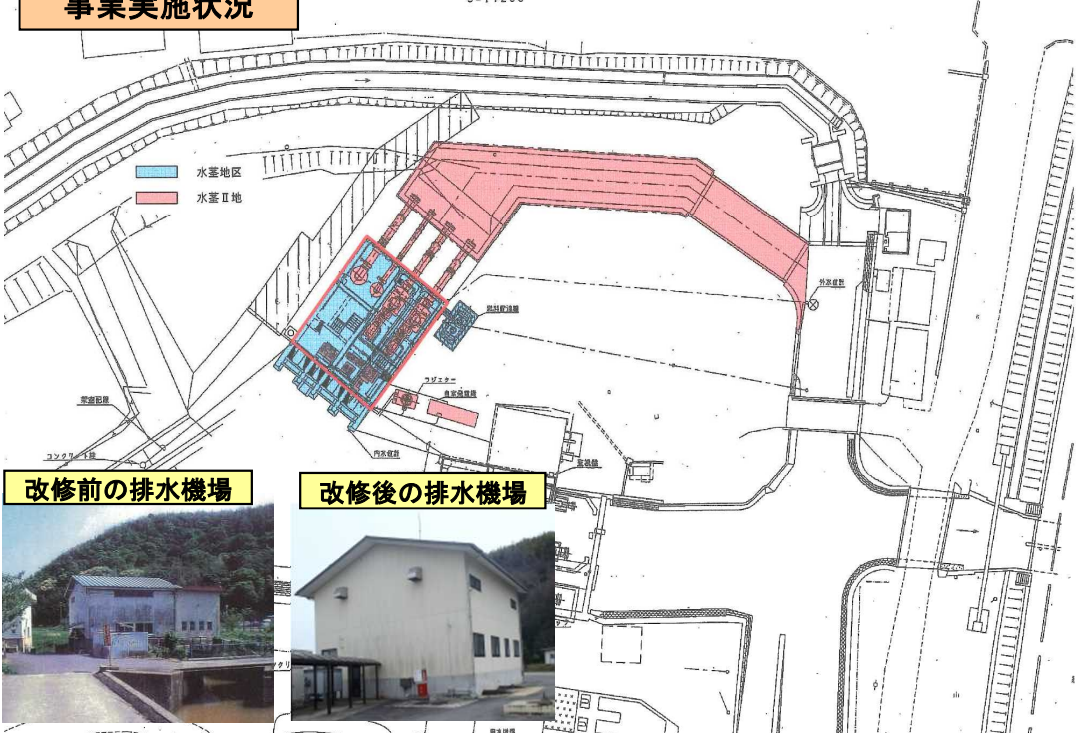
位置図



受益面積 259ha

事業実施状況

一般平面図
S=1:200



改修前の排水機場



改修後の排水機場



受益者等の意見

スクリーンのゴミの収集が自動化され、また排水ポンプの起動操作が自動化され、労力軽減となり大変喜んでます。

事業実施状況

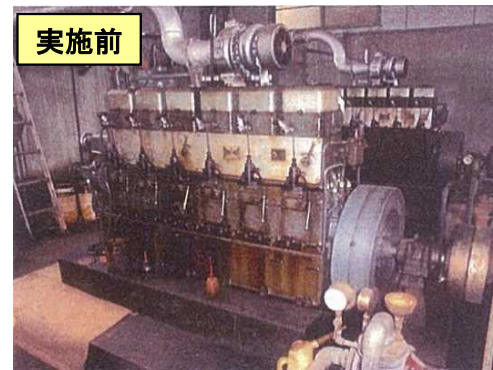
事業着手前のポンプは設置して45年が経過し、起動用付属機器の動力源が、別に設置されたディーゼルエンジンで、馬力数が大きく、人力起動が困難な状況でした。また、ポンプ本体のディーゼルエンジンは船舶用のためラジエーターがなく、冷却装置が複雑で操作管理に苦慮していました。

本事業によりポンプを改修することで、ディーゼルエンジンポンプの運転操作が自動化されました。併せてポンプ建屋が改築され、自動除塵機も設置されて、維持管理が容易になりました。

事業の効果

- ・**ゴミ収集労力の削減**
 ポンプ運転中は、豪雨の中、常時2~3名がスクリーンのゴミ除去作業を行っていましたが、改修後は自動除塵機が設置され、大幅な労力削減となりました。
- ・**排水ポンプ自動起動による労力の削減**
 ディーゼルエンジンポンプの運転には最低でも3~4人の人員が必要でしたが、改修後は運転操作が自動化され、1人での運転も可能となりました。
- ・**ポンプ緊急起動の信頼性向上**
 以前のディーゼルエンジンポンプは設置して45年が経過し、起動時には複雑な操作が必要で、起動に不安がありました。改修後は自動起動となり信頼性が向上しました。

実施前



実施後



今後の課題

吸水槽の容量が小さいので、ポンプの運転水位設定幅が小さく、ON・OFFが頻繁になる可能性があります。